学校番号	120

令和3年度　　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	2	年次	２年次
使用教科書	「国語表現　改訂版」（大修館）						
副教材等	①「読解現代文必携　キーワードの卵」（尚文出版） ②「コラムと論説」演習ノート　第５集（京都書房）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、「音声言語による表現」及び「文章をはじめ書くことによる表現」のしかたを学習します。そのためには、必要な情報を収集したり整理したり、また人の意見やアナウンスされたものを聴いた上で、自分の頭でよく考えることが必要です。様々な言語活動を通して、学んだことや自分の考えを書いたり発表したり、人の意見を聞いたり読んだりすることで、積極的に表現力を身につけて下さい。

2　学習の到達目標

・社会人として必要な文章力や音声言語力を身につける。
・自己実現に必要な文章力や音声言語力を身につける。
・言語活動に必要な文章読解力や正確に聞き取る力を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語を伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	相手や目的、意図に応じた適切かつ効果的な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。		言葉の特徴や決まり、役割などについての理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	・行動の観察（授業や課題への取り組み） ・記述の点検（ノート、ワークシート等）	・行動の観察（発表や朗読等の音声言語活動） ・記述の確認（発表時等における相互評価への取り組み）	・記述の確認及び分析（ワークシート、短作文、作文、韻文創作等）		・記述の確認

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	b	c	d	e	単元(題材)の評価規準	評価方法
1	(1)コミュニケーションの ために	①ジェスチャーゲーム ②質問して当てよう ③他己紹介をしよう	○	◎			○	a:学習内容を正確に理解しようとしたり、音声言語により正確に伝えようとしている。 b:音声言語により正確に伝えることができる。 e:言葉の決まりを理解している。	a:行動の観察 b:行動の観察 e:行動の観察 記述の点検
	(2)文章表現の基礎	①表記の仕方 ②語句の用法と文のくぎり方 ③文章のリフォーム ④わかりやすい説明の方法	○		◎		○	a:語句の用法等を理解しようとし、わかりやすい文章を作ろうとしている。 c:わかりやすい文章を作ることができる。 e:語句の用法等を理解している。	a:行動の観察 c:記述の点検 e:記述の点検
	(12)エッセイを書く	①エッセイを読む ②エッセイを書く ③作品集作りと相互評価	○		◎			a:考えをまとめて適切に文章にしようとしている。 c:考えをまとめて適切に文章にしている。	a:行動の観察 c:記述の点検
	(4)声の表現	①声を出そう ②文字を声に変える ③スピーチの方法 ④声の発表会	○	◎			○	a:発表するのに適切な語句、漢字等の知識を身につけたり、聞き取りやすい発表をしようとしている。 b:聞き取りやすい発表ができる。 e:発表するのに適切な語句、漢字等の知識を身につけている。	a:行動の観察 b:行動の観察 e:行動の観察
	(7)言葉遊びと創作	⑤詩を作る	○	◎			○	a:言葉の決まりや特徴についての知識を身につけたり、目的に応じた表現をしようとしている。 b:目的に応じて:効果的に表現ができる。 e:言葉の決まりや特徴についての知識を身につけている。	a:行動の観察 b:記述の点検 e:記述の点検

2	(5)人とつながる言葉	①挨拶と人間関係 ②待遇表現～敬語によるコミュニケーショ ン ③励ます言葉・受け入れる言葉	○	◎			○	a:敬語等の特徴的な言葉の知識を身につけたり、目的や場に応じた言葉遣いでコミュニケーションをとろうとしている。 b:目的や場に応じた言葉遣いでコミュニケーションをとることができる。 e:敬語等の特徴的な言葉の知識を身につけている。	a:行動の観察 b:行動の観察 e:記述の点検
	(3)小論文Ⅰ	①意見を理論的に述べる ②セルフ・ディベート ③文章の型 ④構成ノート ⑤テーマ型小論文の実際	○		◎		○	a:言葉の決まりや役割についての知識を身につけたり、主張が効果的に伝わるように、論理の構成などを工夫しようとしている。 c:主張が効果的に伝わるように、論理の構成などを工夫して書いている。 e:言葉の決まりや役割についての知識を身につけることができている。	a:行動の観察 c:行動の観察 記述の点検 e:記述の点検
	(6)面接	①自分を知る ②相手を知る ③模擬面接をする	○	◎			○	a:相手や場面に応じた適切な言葉や受け答えをすようとしている。 b:相手や場面に応じて適切な受け答えをすることができる。 e:面接時等の公の場における適切な言葉の知識を身につけている。	a:行動の観察 b:行動の観察 記述の点検 e:行動の観察 記述の点検
	(10)小論文Ⅱ	①要約の方法 ②課題文から問を見つける ③課題文型小論文の実際 ④データを読む ⑤データ型小論文の実際 ⑥引用と情報源の明示	○		◎		○	a:小論文を作るのに適切な語句や漢字等の知識を身につけたり、主張が効果的に伝わるように論理の構成を工夫しようとしている。 c主張が効果的に伝わるように、論理の構成を工夫して書いている。 e:小論文を書くのに適切な語句、漢字等の知識を身につけている。	a:行動の観察 c:行動の観察 記述の点検 e:行動の観察 記述の点検
	(8)言葉を届ける	①電子メール ②電話とメモ ③手紙	○	○	○			a:公の場で使用するのに適切な語句や漢字等の知識をみにつけたり、相手や場面に応じて適切な発信等をしようとしている。 b:相手や場面に応じて適切な発信をしたり手紙を書くことができる。 c:公の場で使用するのに適切な語句や漢字等の知識を身につけている。	a:行動の観察 b:行動の確認 記述の点検 c:行動の観察 記述の点検
3	(11)話し合いの方法	①ブレーンストーミング ②ディベートの方法 ③意思決定・合意形成のための会議	○	◎			○	a:適切な語句やその使い方に関する知識を身につけたり、相手の立場を尊重して話し合おうとしている。 b:課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重して話し合っている。 e:適切な語句やその使い方に関する知識を身につけている。	a:行動の観察 b:行動の観察 記述の点検 e:行動の観察 記述の点検
	(9)プレゼンテーションの方法	①プレゼンテーションの技術 ②プレゼンテーションの実際 ③スライドを使ったプレゼンテーション	○	◎	○			a:発表するのに必要な語句を身につけたり、適切に情報・分析し、自分の考えをまとめたり深めようとしている。 b:話題や題材に応じて情報を収集し、分析して、自分の考えをまとめたり深めている。 c:発表するのに必要な語句などを理解し、知識として身につけている。	a:行動の観察 b:行動の観察 記述の点検 c:行動の観察 記述の点検

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力　d:読む能力 e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。